



コクサギ [小臭木]

5本の樹

落葉 / 低木 / 木本植物 / 在来種



科名 ミカン科 (APGⅢ)

特記 生長：普通、雌雄異株

葉に独特の臭気があり、同様に臭気があるクサギに比べ小型であることから「小臭木」と呼ばれる。種子を包む果皮は乾燥すると2裂し、反動で黒い種子を弾き飛ばす。湿った沢沿いによく自生している雌雄異株の落葉低木。配植されることが少ないため、流通の確認を要する。



葉



花



黄～白葉



実

Memo

葉は、「コクサギ型葉序」と呼ばれ、右右、左左という具合に、左右交互に2枚ずつつける。

お手入れカレンダー	月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
🌸 花期					■ (花は目立たない)								
🍒 果実									■				
🍂 黄葉											■		
🌱 施肥 (不要)													
✂️ 剪定		■											■

好みの環境				
日当たり	陽	○ ○	陰	
土壌	乾	○ ○	湿	
寒さ	強	○	弱	
暑さ	強	○	弱	
潮風	強	○	弱	

観賞ポイント	姿	花	葉	紅葉	黄葉	実	香
	○						

ポイント

日陰地でも適応して生育する丈夫な樹。湿った土壌を好み、枝をよく分岐して細かい枝を密生する。黄葉は次第に色が抜け、淡い黄色から白っぽくなることもあり、美しく変化する。

剪定

細かい枝を密生するので、透かすように枝抜き剪定にて風通しよく維持する。落葉期に枝振りを見ながら剪定するとよい。こぼれ種からよく発芽するので、周囲の不要な幼樹を取り除く。

病虫害

病虫害は少ない。カラスアゲハの幼虫の食樹になる。



呼べる蝶 カラスアゲハ・[キアゲハ](#)・モンキアゲハ
オナガアゲハ